

平成 25 年度 研究計画書

2013-2014 Research Plan

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化講座 教授
氏名 Name	三原健一
専門分野 Academic Field	Linguistics

平成 25 年度 研究計画 2013-2014 Research Plan

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本語における動詞活用形の統語論的研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>日本語動詞の形態論・意味論に関する研究はこれまでもなされているが、理論言語学における統語論的研究は全く手付かずの状態である。本研究は、生成文法理論・地図製作計画の枠組みで日本語動詞の活用形が関わる統語現象を理論的に体系化する試みであり、以下の諸点に関してまとめた上で、ひつじ書房から平成 27 年度中に 1 冊の研究書として刊行される予定となっている。(1) 動詞移動と活用形 (活用形のシンタクスを検証するにあたっての理論的方法論)、(2) 連用形節の統語的振る舞い (最小活用形としての連用形の扱い)、(3) 命令文 (連用形を有する命令文の統語的振る舞いについて)、(4) 不定形とテ形節 (不定形を積極的に認定する方法論とテ形の関連について)、(5) 叙法断定と時間断定 (連体形・終止形を区別するにあたってのモダリティ・テンスとの関連)。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research					
キーワード Keywords					